

2024 年度 授業計画(シラバス)

学 科	看護学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義
科 目 名	臨床治療論 リハビリテーション		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	8 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	2学年		学期及び曜時限	前期	教室名	新館2F,3F
担 当 教 員	野崎 園子	実務経験と その関連資格	兵庫医療大学(現:兵庫医科大学)リハビリテーション学部教授			
《授業科目における学習内容》						
リハビリテーション医学の大まかな概念と医療における役割を理解する。						
《成績評価の方法と基準》						
【評価方法】終講試験100%						
【評価基準】優:80点以上、良:70点以上80点未満、可:60点以上70点未満、不可:60点未満						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
Nursing Care Q & A 入院中のリハビリテーション(総合医学社)						
《授業外における学習方法》						
授業内容の復習						
《履修に当たっての留意点》						
授業の 方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第 1 回	授業を 通じての 到達目標	リハビリテーションの意味、目的、職種、評価法について理解 する		教科書、スライド 呈示	教科書の該当する章を 読んでおくこと	
	各コマに おける 授業予定	1章 リハビリテーションの目的、2章一般的なアセスメント、3章 ADL				
第 2 回	授業を 通じての 到達目標	嚥下と栄養の重要性を学ぶ。脳血管障害の病態とリハビリテ ーションについて理解する。		教科書、スライド	教科書の該当する章を 読んでおくこと	
	各コマに おける 授業予定	4章 嚥下障害と栄養、5章 脳血管障害				
第 3 回	授業を 通じての 到達目標	神経筋疾患、運動器疾患、について学ぶ。		教科書、スライド	教科書の該当する章を 読んでおくこと	
	各コマに おける 授業予定	6章 神経筋疾患、7章 運動器疾患、				
第 4 回	授業を 通じての 到達目標	内部障害、廃用症候群について学ぶ。		教科書、スライド	課題提出	
	各コマに おける 授業予定	8章 内部障害、9章 廃用症候群、課題に関する質疑など				
第 5 回	授業を 通じての 到達目標					
	各コマに おける 授業予定					